

ナンバリング	A①06	科目名	オーラル・コミュニケーションⅡ
担当形態	単独	担当教員	赤松 直子
ディプロマポリシーとの関連性	①, ②, ④		
テキスト	Children's Garden 保育英語 :成美堂		
開講時期	後期	単位数・ 授業形態	2単位・演習
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マザーグースの唄(英語の伝承童謡)から様々な英語表現や音とリズムの仕組みを学び、遊び唄を覚え、歌うことができ、手遊びなどを保育活動で実践できる。</li> <li>・英語圏の文化を学び、外国の文化について保育の現場で子どもたちに説明でき、異文化に親しむ活動を取り入れることができる。</li> <li>・英語絵本の読み聞かせを通じて、子どもたちに英語の言葉を紹介し、説明できる。</li> </ul>		
授業の概要	<p>保育所保育指針では子どもたちが「異なる文化にふれる活動に親しんだりすることを通じて、社会とのつながりの意識や国際理解の意識の芽生えなどが養えるようにすること」を求めている。これを鑑み、この授業では「保育英語」からマザーグースの唄を中心に学ぶ。マザーグースは英語のリズムやライム(音遊び)を学習するのに優れた英語教材とされ、オーラル・コミュニケーションにおいて、聴解力や発信力の基礎を育むことは言うまでもない。マザーグースを保育活動に取り入れるアクティビティとして、ミニブックやおもちゃを製作する。さらに、異文化学習として英語圏の子ども文化からイースターやクリスマスについて理解を深め、イースターエッグやお菓子の家を製作する。また、英語絵本の読み聞かせから語彙を学び、言葉が持つリズムや音の楽しさ、そして絵が醸し出す豊かな世界観も味わう。</p>		
授業計画	<p>第1回 Orientation/Mother Goose Rhymes オリエンテーション/マザーグースとは</p> <p>第2回 Where is Butterfly?(Where is Thumbkin?の替え唄) 手遊び唄:蝶々はどこ?/替え唄/蝶々の製作/絵本:Butterfly</p> <p>第3回 Easter って何?(異文化学習)/イースターの遊び イースターエッグの製作/イースターの絵本 (Humpty Dumpty の復習)</p> <p>第4回 Halloween 異文化学習 ハロウィーンの復習(Photo props の製作)</p> <p>第5回 The Mulberry Bush/Ring-A-Ring O'Roses 輪遊び唄 桑の木の周りをまわろう/バラの花輪(パンデミックの歴史唄)</p> <p>第6回 Pat-A-Cake / Mix a Pancake 手合せ唄 ケーキを作る遊び唄/ホットケーキの英詩</p> <p>第7回 Old MacDonald Had a Farm/Onomatopoeia 遊び唄 マクドナルドおじさん/英語の擬声語(動物の鳴き声)</p> <p>第8回 One, Two, Three, Four, Five / Two Little Sausages 数え唄 1, 2, 3, 4, 5/2本の小さなソーセージ</p>		

	<p>第 9 回 Apples, Peaches/Mother's Knives and Forks: Rhymes 縄跳び唄 リンゴにモモ/手遊び唄 お母さんのナイフとフォーク・頭韻</p> <p>第 10 回 Gingerbread Man /Christmas 異文化学習 クリスマスの復習</p> <p>第 11 回 Christmas crafts お菓子の家の製作</p> <p>第 12 回 Hickory Dickory Dock/マザーグースのメロディ 遊び唄 ヒコリディコリドック: イギリスとアメリカのメロディ比較</p> <p>第 13 回 Hush-A-Bye Baby/Peek-A-Boo Toy Cup 子守唄 ハッシャバイベイベー/手作りおもちゃ製作</p> <p>第 14 回 Word game (Scrabble)</p> <p>第 15 回 Wrap-up/ Class report 振り返りとまとめ</p>			
準備学習と必要時間	<p>事前学習: 予習ノートを作り、次回に学習する唄をノートに写し、語彙を辞書で調べておくこと。(45 分)</p> <p>事後学習: 学習した唄を復習するため、声に出して読む、手遊びを練習する、唄について得た知識をノートにまとめる。製作物を完成させる。(45 分)</p>			
評価方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業時間外の行う準備学習(必要な物品、予習ノート提出で確認)20%</li> <li>・授業時間内の取り組み(積極的な取り組み、製作物、発言回数および内容で確認)30%</li> <li>・ノート提出 10%</li> <li>・学習の記録 20%</li> <li>・学期末レポート 20%</li> </ul>			
参考文献	<p>よもう うたおう! マザーグース(講談社)</p> <p>英語絵本は本学図書館所蔵を活用する。</p>			
特記事項	<p>マザーグースの唄からアプローチする英語学習は新鮮で、手遊び唄なども多く親しみやすいと思われる。英和・和英辞書(電子辞書か紙の辞書)を持参すること。製作のときは、はさみ、のり、色鉛筆などを必要とする。</p>			
課題へのフィードバック方法	<p>毎回提出される学習の記録にコメントを書き加えて返却・フィードバックする。授業中のアクティビティや課題へのフィードバックは授業内に行う。</p>			
卒業・免許状・資格との関連	卒業	幼稚園教諭免許状	選択必修	第 66 条の 6 に定める科目
	その他	保育士資格	選択必修	教養科目
実務経験のある教員等による授業内容				